

経営の基本方針

金庫理念

「信用金庫の社会的使命と公共性に鑑み、信用の維持と質の高い金融サービスの提供を図ることにより、地域の皆様の生活向上と中小企業の育成に努め、地域社会の繁栄に奉仕する」を金庫理念として掲げ、次の経営方針のもとに、「お客さま支持No.1の金融機関」をめざし、鋭意その実現に努力しています。

経営方針

お客さまと地域社会とだいしんの“絆”を大切に、三者が共に栄える「三方よし」の経営を目指す。

1. お客さまと地域社会の繁栄に奉仕する。
2. 健全でバランスのとれた経営を実践する。
3. 職員の幸せとやりがいのある職場を実現する。

社会的責任と地域貢献活動

金融機関の業務は、日常生活や経済の動きにかかわりが深く、公共的性格が強いため社会的責任も極めて重いものがあるといえます。

このため信用秩序を維持しつつ、お客さまの利便性にも配慮し、健全経営に努めることが重要であります。

また、地域金融機関は単に金融サービスの提供だけでなく、地域社会に積極的にかかわり、地域の皆様の生活の向上に努めていくことが重要であると考えています。

当金庫はこうした考え方から、地域行事への参加や文化・スポーツ活動、ボランティア活動、財団の運営等を通じて地域貢献、社会貢献に取り組んでいます。

具体的には文化講演会、経済講演会の開催や地域のイベントへの参加・後援、街の美化運動の実施及び公益財団法人だいしん緑化文化振興財団による西濃を中心とした地域の緑化推進事業・生活環境の緑化向上についての啓発活動、絵画展・書道展への事業費助成、読書活動推進奨励金の寄附を行っています。